

今議会に提出された各議案に賛成の立場で討論に参加致します。

特に、平成18年度予算、或いは、その執行のあり方について申し述べたいと思います。

先般、通告質問でも申しましたが、本市の財政状態が危機的状況にあることは、去る1月11日の財政説明会で明らかとなりました。

また、これを受け、3月13日の全員協議会でも『高梁市行財政改革大綱実施計画(案)』が執行部より示されたところであります。

ただ、問題はこうした危機的状況を回避するために、いかに具体的に改革に向けたアクションを起こして行くかということにあります。

そのためには、早急に高梁市の財政の現状について地域住民に情報を提供し、行政改革についての理解を深めて行くこと。

次に、役所内に行政改革推進本部などの、強制力のあるセクションを設け、効果の薄い事業・政策については予算計上されていても執行しないなど、大胆な事業・政策の見直しを行いながら、断固として改革を推進して行くことが必要であります。

そうした取り組み無くして、今後、高梁市の持続的発展は望めません。

秋岡市長が、単なるポピュリズムでなく、持続的な町の発展に向けて今、断固改革に取り組まれることを切望し討論と致します。